

# 令和2年度 事業報告

## 1. 事業の実施方針

### (1) 助成金の支給

日本国内の総合大学医学部、医科大学、医学研究機関、医療機関等で小児医学研究に従事する者、小児医学に関連した医学会を開催する者、及び医療施設に入院中の小児患者の QOL（生活の質）向上のための活動及び設備充実に費用を要する医療施設に対する助成金の支給

### (2) 小児医学川野賞の表彰

小児医学、ことに基礎医学、臨床医学、社会医学に関する研究において優れた業績を上げ、学術の進歩に貢献した研究者に対する表彰

### (3) 奨学金の給付

埼玉県内の高校を卒業し、総合大学医学部、又は医科大学で小児医学を志す大学生、及び小児医学研究に従事している大学院生に対する奨学金の給付

### (4) 小児保健に関わる人々に対する啓発活動

養護教諭が生徒児童の健康の保持もしくは増進をより効果的かつ適切にサポートできるように、養護教諭が開催する研修会や勉強会に対する、小児科医を中心とした専門家の講師としての派遣

## 2. おもな事業の実施状況

### (1) 助成金の支給

#### ① 研究助成

令和2年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を鑑み、例年の研究助成に加え、新型コロナウイルス感染症に関する研究助成も実施いたしました。

#### ■ 研究助成（例年実施分）

2019年8月に各大学、病院等に申請案内を送付し、11月21日の締め切りまでに一般枠101件・若手枠71件の申請を受け付けました。選考委員による書類審査および4月1日付け書面決議を経て、第67回理事会にて48名の研究者に対して総額60,050千円の助成を決定し、交付いたしました。交付先のお名前、ご所属、交付金額は以下のとおりです。

#### ・一般枠（20名）

No	氏名（敬称略）	所属（交付内定時）	交付額（千円）
1	坂野 公彦	奈良県立医科大学生理学第二講座	1,500
2	山下 聡	国立研究開発法人国立がん研究センター研究所 エピゲノム解析分野	3,000
3	内田 広夫	名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科学	3,000
4	大嶋 宏一	埼玉県立小児医療センター血液腫瘍科	2,400
5	本橋 裕子	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院 小児神経診療部	2,400
6	澤田 博文	三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座・小児科学・麻酔集中治療学	1,840
7	戸子台 和哲	東北大学病院総合外科	2,400
8	田村 大輔	自治医科大学小児科	2,360
9	三好 剛一	研究開発法人国立成育医療研究センター 臨床研究センター企画運営部	2,400

10	水野 健太郎	名古屋市立大学大学院医学研究科小児泌尿器科学分野	2,400
11	石谷 太	国立大学法人大阪大学微生物病研究所生体統御分野	2,400
12	保科 隆之	産業医科大学小児科	2,400
13	石井 敦士	福岡大学医学部・小児科学教室	2,400
14	川上 浩司	国立大学法人京都大学大学院医学研究科	1,400
15	小林 剛	国立大学法人大阪大学 微生物病研究所 ウイルス免疫分野	1,050
16	孫 継英	広島大学 原爆放射線医科学研究所・細胞修復制御研究分野	1,350
17	鈴木 啓介	東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻小児外科学	1,000
18	浦山 ケビン	学校法人聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科	1,500
19	藤岡 一路	神戸大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター	1,500
20	小谷 恭弘	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科心臓血管外科学	1,450
小計			40,150

・若手枠（28名）

No	氏名（敬称略）	所属（交付内定時）	交付額（千円）
1	中村 勇治	名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野	1,000
2	川原 勇太	学校法人自治医科大学小児科学	1,000
3	塩澤 裕介	日本医科大学研究部共同研究施設分子解析研究室	1,000
4	岡崎 敦子	順天堂大学難病の診断と治療研究センター	1,000
5	高野 智圭	日本大学医学部病態病理学系微生物学分野	1,000
6	堀場 千尋	名古屋大学環境医学研究所発生遺伝分野	1,000
7	佐藤 俊平	埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所	1,000
8	小田切 崇	岩手医科大学微生物学講座 感染症学・免疫学分野	800
9	原 朱美	埼玉医科大学医学部生理学教室	800
10	末永 雄介	千葉県がんセンター研究所 発がん制御研究部	800
11	清水 峻志	東京大学医学部附属病院循環器内科	800
12	小野田 淳人	名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター	800
13	中釜 悠	大阪市立大学大学院医学研究科	800
14	高岡 勝吉	国立大学法人九州大学大学院医学研究院 発生再生医学分野	800
15	矢野 圭輔	鹿児島大学病院救急部	800

16	久保田 淳	厚木市立病院小児科	500	
17	柿原 知	東京大学医学部医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻小児外科	500	
18	西山 将広	神戸大学医学部附属病院親と子の心療部	500	
19	川畑 伊知郎	国立大学法人東北大学大学院薬学研究科・薬理学分野	500	
20	高村 将司	埼玉医科大学病院産婦人科	500	
21	井上 建	獨協医科大学埼玉医療センター 小児科・子どものこころ診療センター	500	
22	田原 麻由	東京慈恵会医科大学小児科	500	
23	坂田 真史	国立感染症研究所ウイルス第三部第二室	500	
24	井上 隆志	国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー・感染研究部	500	
25	村岡 正裕	独立行政法人国立病院機構 医王病院小児科	500	
26	前川 大志	愛媛大学プロテオサイエンスセンター 細胞増殖・腫瘍制御部門	500	
27	菊地 一史	九州大学病院放射線科	500	
28	内田 琢	国立大学法人宮崎大学 医学部機能制御学講座統合生理学分野	500	
			小計	19,900
			合計	60,050

■ 新型コロナウイルス感染症に関する研究助成

新型コロナウイルス感染症が拡大する中で子どもたちの心身の健康を守るために、小児における新型コロナウイルスの予防・診断・治療や、様々な環境変化により引き起こされる心の問題等に関する研究に対して、研究助成を実施しました。昨年5月に各大学、病院等に申請案内を送付し、7月10日の締め切りまでに48件の申請を受け付けました。選考委員による書類審査および8月25日付け書面決議を経て、第69回理事会にて9名の研究者に総額10,420千円の助成を決定し、交付いたしました。交付先のお名前、ご所属、交付金額は以下のとおりです。

1	森岡 一朗	日本大学医学部小児科学系小児科学分野	1,820
2	山田 佳之	群馬県立小児医療センター アレルギー感染免疫・呼吸器科	1,600
3	佐藤 智	埼玉県立小児医療センター感染免疫・アレルギー科	1,000
4	北野 尚美	公立大学法人和歌山県立医科大学 地域・国際貢献推進本部地域医療支援センター 医学部公衆衛生講座	1,000
5	前川 大志	愛媛大学プロテオサイエンスセンター 細胞増殖・腫瘍制御部門	1,000
6	橋口 隆生	九州大学大学院医学研究院ウイルス学	1,000

7	赤松 智久	国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 新生児内科	1,000
8	服部 文幸	関西医科大学大学院医学研究科 医科学専攻イノベーション再生医学	1,000
9	津下 充	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児急性疾患学講座	1,000
合計			10,420

令和3年度に関しては、昨年8月に各大学、病院宛に申請案内を送付しました。11月19日の締切りまでに一般枠54名、若手枠48名、計102名の応募がありました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により予定していた選考委員会は中止となりましたが、選考委員の先生方による書類審査および3月29日付け書面決議の結果、一般枠22名、若手枠24名の方を候補とし、総額72,420千円の助成金交付を予定しております。

② 医学会助成

令和2年度医学会助成につきましては、2019年10月31日の締め切りまでに13件の申請がありました。選考委員による審査の結果、合計4,650千円の助成金を下記の医学会10件に交付いたしました。

学会名	交付額（千円）
発達性てんかん性脳症の病態生理に関する国際シンポジウム	500
第57回日本小児外科学会学術集会	500
第40回日本川崎病学会・学術集会	500
第29回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会	500
第4回日本免疫不全・自己炎症学会総会・学術集会	500
第18回日韓中小児腎セミナー2021	500
日本小児麻酔学会第26回大会	500
第24回日本・韓国・台湾婦人科病理合同会議（日本婦人科病理学会共催）	150
第32回JCIC学会学術集会	500
難治性てんかん国際シンポジウム	500
合計	4,650

③ 小児医療施設支援

昨年8月に埼玉県内の主な小児医療施設等にご案内を送付しました。10月29日の締切りまでに、11件の応募があり、審査の結果、下記の小児医療施設10件に対して、合計約1,383,484円の交付を実施しました。

施設名	交付額（円）
医療型障害児入所施設 カリヨンの杜	149,930
社会福祉法人埼玉医大福祉会 カルガモの家	150,000
埼玉医科大学総合医療センター	145,860
埼玉医科大学病院	139,819
さいたま市立病院	150,000
埼玉県立小児医療センター	138,593
さいたま赤十字病院	110,390
社会福祉法人埼玉医療福祉会光の家療育センター	149,182
防衛医科大学校病院	135,900
医療法人若杉会 南平野クリニック	113,810
合計	1,383,484

## (2) 小児医学川野賞の表彰

川野賞につきましては、令和元年度より募集分野を2分野から基礎医学、臨床医学、社会医学の3分野に拡大して、推薦を受け付けました。

昨年7月に小児医学関係の学会、大学医学部、主な子ども病院等に推薦を依頼し、10月15日の締め切りまでに推薦された18名の候補者について、選考委員の先生方に書類審査していただきました。さらに昨年12月5日に理事長および選考委員の先生方出席の下、小児医学川野賞選考委員会を開催いたしました。協議の結果、下記の通り3名の受賞者を決定いたしました。なお、令和2年度は、臨床医学分野において、受賞に該当する候補者が2名いらっしゃったため、同分野で2名の方へ贈呈します。また、社会医学分野は該当者なしとなります。

分野	氏名	所属（受賞時）	賞金（千円）
基礎医学分野	安友 康二	徳島大学大学院医歯薬学研究部（医学域）	1,000
研究テーマ	免疫難病の克服に向けた免疫調節の維持・破綻機構に関する研究		
臨床医学分野	齋藤 昭彦	新潟大学大学院 医歯学総合研究科 小児科学分野	1,000
研究テーマ	新生児・早期乳児のパレコウイルス A3 感染症の病態生理の解明		
臨床医学分野	笠原 群生	国立研究開発法人国立成育医療研究センター 臓器移植センター	1,000
研究テーマ	小児臓器移植（肝、腎、小腸）およびES細胞を用いた肝細胞移植医療の臨床応用		
合計			3,000

### (3) 奨学金の給付

昨年1月に埼玉県内の高校および全国の医学部に申請案内を送付しました。新型コロナウイルス感染症拡大を鑑み、締切を4月24日から5月27日に延長し、18名の申請を受け付けました。選考委員による書面での審査を経て、第68回理事会にて下記の通り令和2年度の給付者を決定しました。

新規給付につきましては、6名の医学生に対し4,320千円の給付を実施、継続給付につきましては、18名の医学生に対し15,120千円の給付を実施いたしました。なお、コロナ禍の影響により、経済的に困窮している学生が増えていることを鑑み、継続給付の奨学生に対しては5～7月の3カ月間、給付額を月額6万円から10万円に増額し支給しました。

財団設立以降の累計では40名の医学生に貸与、49名に給付を実施しております。

#### ■ 新規給付（6名）

所属	学年（令和2年4月時点）	人数	年間給付額（千円）
慶應義塾大学	1	1	720
慶應義塾大学	3	1	720
東京女子医科大学	1	1	720
東北医科薬科大学	4	1	720
東北大学	4	1	720
獨協医科大学	2	1	720
	小計	6	4,320

#### ■ 継続給付（18名）

所属	学年（令和2年4月時点）	人数	年間給付額（千円）
秋田大学	6	2	1,680
岡山大学	6	1	840
慶應義塾大学	6	1	840
慶應義塾大学	3	1	840
島根大学	5	3	2,520
千葉大学	6	1	840
東京医科歯科大学	4	1	840
東北医科薬科大学	4	1	840
東北大学	5	1	840
東北大学	4	1	840
獨協医科大学	6	1	840
名古屋大学	6	1	840

福島県立医科大学	4	2	1,680
福島県立医科大学	3	1	840
	小計	18	15,120
	合計	24	19,440

(4) 小児保健に関わる人々に対する啓発活動（ドクターによる養護教諭のための出前セミナー）

内閣府の承認を得て、設立 30 周年を迎えた令和元年度より本事業を開始しました。2020 年 1 月 6 日～2 月 28 日に当財団ウェブサイトより申込を受け付け、17 件のお申込みがありました。選考委員による審査の結果、12 件の研修に対して講師を派遣することを決定いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、下記 4 件の実施となりました。

実施日	テーマ	講師	
	参加者	受講者数	実施形式
2020 年 8 月 7 日	学校と心肺蘇生	埼玉医科大学総合医療センター 救急科 医師 浅野 祥孝 先生 救急救命士 安齋 勝人 先生	
	上尾市養護教諭部会	約 30 名	オンライン
2020 年 11 月 25 日	発達障害を抱えた子どもへの対応 ～正しく理解することの大切さから～	白百合女子大学 副学長 人間総合学部発達心理学科 教授 医学博士・小児科医 宮本信也 先生	
	蕨市保健主事養護教諭 合同講演会	約 20 名	オンライン
2021 年 2 月 10 日	小児期、学童期頭部外傷の病態と対応法、 さらに小児期の頭痛について	山王病院 脳神経外科部長 高橋 浩一 先生	
	新座市立小・中学校養護教諭研究協議会 全体研修会	約 30 名	オンライン
2021 年 3 月 12 日	思春期の自殺の予防について	北海道大学大学病院 児童思春期精神医学研究部門 特任教授 齊藤 卓弥 先生	
	東部高等学校保健会 保健主事・養護教諭合同研修	約 80 名	オンライン

以上

令和2年度事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、記載を省略する。

令和3年5月

公益財団法人 川野小児医学奨学財団